

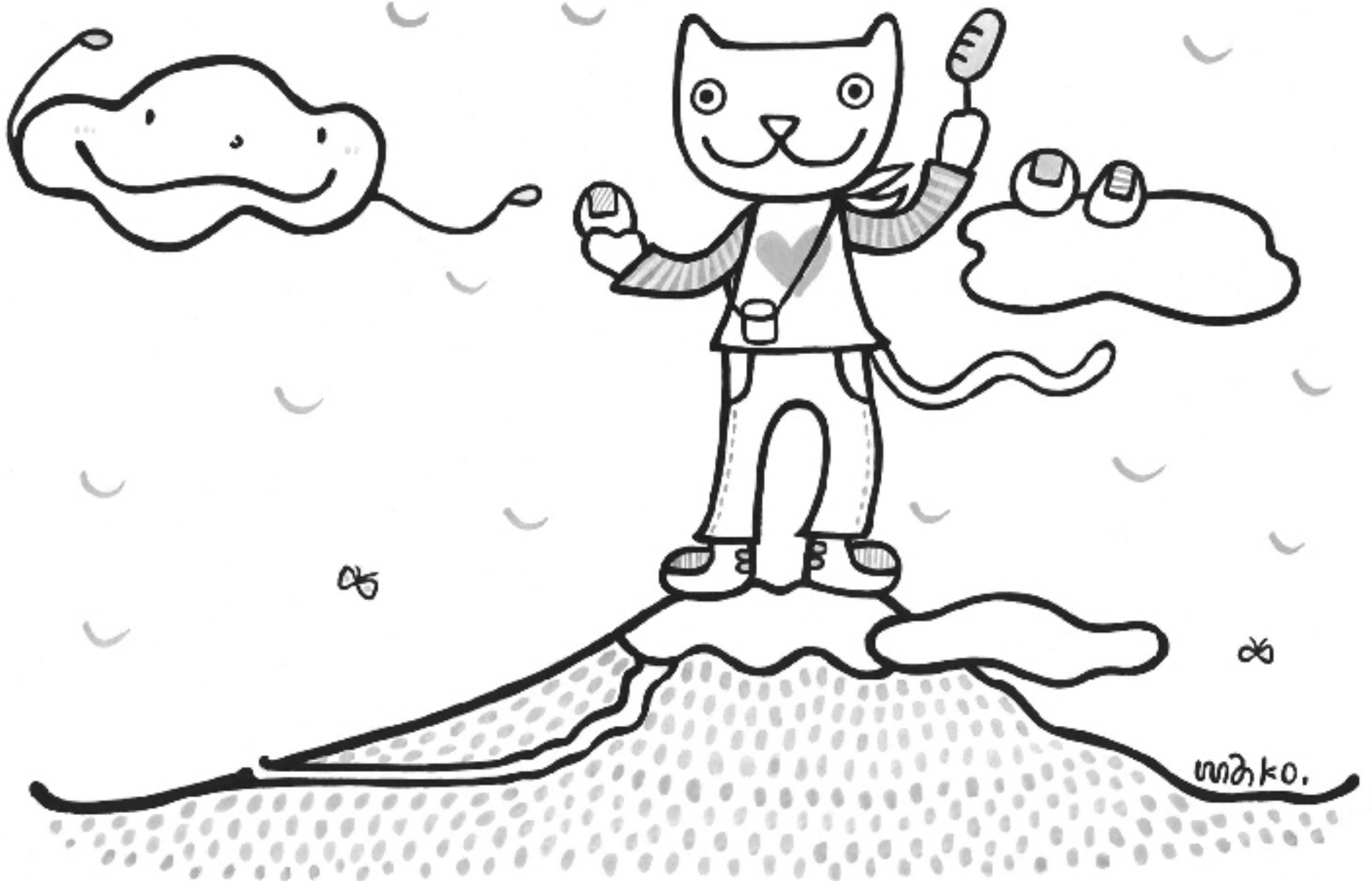
編集人：ぶくぶくの会 〒564-0025 吹田市南高浜町1-17-2A (総務)
 TEL 06-6317-5598、FAX 06-6317-0936 Mail: so-mu@puku-2.com URL: www.puku-2.com
 代表：馬垣安芳 編集長：上田かおり 1部200円
 年間購読料：個人会員2000円 広報会員(3部)5000円
 法人会員1口(5部)10000円 賛助会員(1部)10000円
 振替口座 00940-0-161341
 「まねき猫通信」



もくじ

とくしゅうくすのまとしお ひと しごと しそう
 特集：楠 敏雄 - その人、その仕事、その思想 - 2
ふくしこんらん す つつ さのたけかず
 リレーエッセイ：「福祉混乱の図」が続く - 佐野武和 - 4
しんぶん けんりよくかんし してん いしづかなおと
 新聞・権力監視の視点 - 石塚直人 - 5
がつ か こうつう ひ
 10月10日は、交通アクセスの日 - 6

題字：
 塩澤 文男
 (しおざわ・ふみお)



おすそわけ
 絵：まこ なまこ

トリの眼・ムシの目・ニャンコの目

映画『チョコレート・トーナッツ』の
 原題は「ANY DAY NOW (今すぐでも)」
 で、これはボブ・ディランの曲の有名な
 フレーズ ▲麻薬中毒患者の母親を持つ
 マルコはダウン症の子どもで、施設に
 強制収容されそうになるのを、見かね
 た隣人のルデイが、自ら養育することを
 決意する。「彼」は、夜な夜なゲイ
 バーでショーを披露するホモ・セ
 クシャルで、ポールという恋人が
 できたばかり。地方検察局に勤め
 るポールの尽力で、3人は家庭を
 持つことができた。マルコは病氣
 を抱えながらも地域の学校に通い、
 「2人のダディ」と優しい教師、そ
 して友人たちに囲まれて束の間の
 幸せを生きた ▲将来を有望視さ
 れていたポールがゲイであること
 を見抜いた上司が「彼」を解雇、
 母親を出所させてマルコを2人か
 ら引き割いてしまう。ホモ・セク
 シャルに対する予断と偏見に満ち
 た意見、証言、陳述が続く裁判：
 そしてマルコはある夜、クスリに
 溺れる母親から1人離れて、橋の
 たもとで逝った ▲ポールは、自分たち
 の「家庭」を破壊した裁判官、弁護士、
 元上司たちに手紙を書いた。「快活で、
 賢い、皆のスターだった子どもが死
 だことを「存じますか？」35年前の実話
 は、現代日本の現実だ。見終わっても涙
 は流れず、ただ、動けなかった。(ハギ)

楠 敏雄 - その人、その仕事、その思想

交渉の達人・人権の見張り人・ロマンチスト

10/1 偲ぶ会 「わいわいトーク」より

故 楠敏雄さん



▲パネラーの皆さん（左から牧口、永村、河野、岸田、三上さんの各氏）

牧口…激しい運動は楠さんが担って、ええかげんな運動は牧口が担ってききました。(笑)

盲学校時代
珠算競技会で入賞

パネラーには、3つのテーマで話して頂きます。①初めて彼と会ったのは何時で、その時の印象。②誰も知らない楠さんのエピソード。③彼は何を言

ええかげんになるだろうと、私が司会者ということになりました。よろしくお願ひします。

学生運動から
全障連結成へ

牧口…学生運動の話になると河野さんやね。河野…70年安保闘争に敗北し、「この敗北を何とかできないものか」と悩んでいる時に「青い芝の会」に出会い、「そよ風のよう」に出会った。ある時、友人から「京都にすごい障害者おるで。白いヘルメット被って、

残したかったか？です。まず、一番早く楠さんと出会っている三上さんからお願ひします。

白杖を振り回している」と聞いたのが、楠さんのことでした。彼は大学を卒業すると大阪に来て、「次の活動目標は養護学校義務化阻止」という時に、関西障害者解放委員会として登場したのです。私とはヘルメットの色が違うので、これは用心しますよ。(笑)

14歳の時に会われたとか。岸田…はい、京都府立盲学校時代です。当時は学生運動

で全国相談会なるものをやり、これ以降、楠さんを中心に怒濤のように準備が進められ、「全国障害者解放運動連絡会議(全障連)」結成に到達したので、その計画性・論理性は、楠さんの脳裏に設計図としてあったのだ、と私は確信しています。あの頃は、何にもなかったけど、夢だけはてんこ盛りだった、そんな時代でしたね。牧口…それでは永村さん、よろしく。

残念がっていました。「この頃、楠さんは長髪に精悍な顔つきで、女性にモテたんじやないでしょうか。

10月1日、たかつガーデン(大阪市天王寺区)で、「楠敏雄・偲ぶ会」が行われました。楠さんは北海道出身で、障害の有無によらず誰もが地域の学校で学べるよう養護学校義務化阻止運動の先頭を担い、阪神大震災でも当事者支援に尽力。「障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議」議長、DPII(障害者インターナショナル)日本会議副議長も歴任されました。2月16日、腎不全で死去。享年69歳でした。

偲ぶ会は、朝・昼・夜の3部構成で行われ、のべ700人が楠さんを偲び、障害者解放運動の一層の発展を誓いました。朝の部では、嵐谷安雄共同代表の挨拶のあと、DVD上映もまりました。以下、要約です。(文責・編集部)

三上…楠さんと出会ったのは北海道点字珠算競技会です。私が9才、札幌盲学校、彼は小樽盲学校でした。競技会の成績は、彼が2位、私が3位でした。小樽盲学校には高等部がないので、彼は札幌盲学校高等部に入学。2度目の出会いとなりまして、高等部は寄宿生活だったので、すぐ親しくなり、実家からのおすそ分けを貰ったりして、とても面倒見のいい人で、手紙の書き方も教えてもらいました。

楠さんは当時から有名で、大学英文科を首席で卒業。盲学校の先生は、「学生運動なんかせんと、研究を続けていれば大物になっていたのに…」と残念がっていました。「この頃、楠さんは長髪に精悍な顔つきで、女性にモテたんじやないでしょうか。

に出てきて、学生運動が盛んな
定時制高校に通ってました。私
はピラも受け取らない生徒だっ
たのですが、しつこく勧誘され、
社会科学研究会に出入りし始め
ました。ただし「障害者運動だ
けは勘弁して」と言っていました
。当時の私は、障害にコンプ
レックスを持っていて、障害者
の部類にくられるのがとても
嫌だったからです。

しかし、新たに障害者解放
研究部を作ることになり、連れ
て行かれたのが、楠さんたちの
大学解放研でした。「話をまと
めるのが上手い」というのが楠
さんの評価でしたが、白杖を
振り回して演説する楠さんを、
不思議な人だと思っていました。

40年に渡るつきあいになりま
したが、根気よく付き合っ
てくれたな、と感謝しています。
本当に面倒がいい人でした。
牧口…次は、「私だけが知って
いるエピソード」を披露して
らいます。

三上…盲学校の寄宿舎は、夕飯
が午後5時。夕食から朝食まで
15時間もあるので、腹が減りま
す。寄宿舎を脱走してラーメン
を食べに夜の町を徘徊するの
ですが、人数が多くて班に分か

れ、本当に見えないかどう
か、調べられたそうです。
警察もようやく障害者である
ことを理解しましたが、取調べ
はされたそうです。「取調べに
は①恫喝型、②泣き落とし型、
③ジョーク型がある」というよ
うなことを語っていました。

また、楠さんは学生運動で
素晴らしい実績があります。
ポケットに入れていた白杖が
「凶器」とされて、警察に4
日間拘留されたんです。「まさ
か視覚障害者がデモンストラ
ションという警察の思い込みで
取り調べでは懐中電灯を眼にあ

てられ、本当に見えないかどう
か、調べられたそうです。
警察もようやく障害者である
ことを理解しましたが、取調べ
はされたそうです。「取調べに
は①恫喝型、②泣き落とし型、
③ジョーク型がある」というよ
うなことを語っていました。

歌を愛し野鳥を愛した
ロマンチスト

岸田…1950年代から80年代
まで、視覚障害者の職業といえ
ば、「あんま・針灸・マッサージ」。
楠さんも盲学校卒業後、
札幌でマッサージの資格をとっ
てアルバイトをしていました。

とこのころがこの業界は、徒弟
制度で最低賃金も保障されず、
休みもなく、ほとんど24時間
労働だったそうです。
楠さんは、「このままでは

自分がダメになる」と思い京都
に行き、学生運動を経て「関
西障害者解放委員会」を結成す
るのですが、盲の仲間と共に
業界改革に挑んだのです。しか
し70年代はまだ徒弟制度が残っ
ており、業者が協定を結んで
運動している障害者を締め出し
てしまいました。結局、改革は
挫折してしまっただけです。

「見えない文化」を
教えてもらった

80年代に業界の改革が進
み、労働条件は正常化しまし
た。楠さんは晩年まで挫折を
ひきずっていたようです。彼は
北海道時代のことをあまりし

永村…楠さんが生きていた間に
実現したかった制度が、低料
第3種郵便でした。体が思うよ
うに動かない状態でも「東京に
行く」とね。「そんなことして
たら死んでしまうで！」と言
うと、「俺は太く短くでええねん」
と言ってました。生きていた限
り運動の中に身を置き続ける生
き方を貫いたんだと思います。
彼は、私の人生に大きな得を



▲三上さんは、盲学の友人時代の校

くれしました。喧嘩もありまし
た。彼に付き合ってくれて、
「私はこれでいいのだ」と自分
を認められるようになりまし
た。彼の生き様や助言がそうし
てくれたのだと思っています。
牧口…それを聞いて楠さんは、
天国で喜んでるやろなあ。
河野…楠さんには、「眼が見え
ないことになかに、見えない
文化がある」ことを教えてもら
い、「目からウロコが落ちて」
眼の見えることの不合理さにオ
タオタしたのを覚えています。
砕氷船のように差別の氷原
を進み、水路を作り、その先

彼と2人で運営し、部屋もシエ
アしてました。私が、豊中市
の公務員試験に点字で受験する
運動には、9年間、昼夜を問わ
ず応援してくれました。
彼は交渉の達人です。交渉が
難航した時も、最後には楠さん
が論点を整理し、当局もうなず
かざるを得ない宿題を提案し、
次回交渉につなげるのでした。

また、彼は歌だけでなく鳥
や株など多趣味でした。野鳥
は、殊のほか可愛がっていました。
盲学校の友人たちと毎年、
旅行会もしていました。

ようやく差別解消法をはじめ
法整備が進みましたが、当事者
が声を発しないと合理的配慮も
前に進みません。ようやくここ
まで来たときに彼が亡くなった
のは、残念・無念でしょう。
最後に彼のことを3つの言葉
で締めくくります。「交渉の
達人、人権の見張り人、ロマン
チスト」です。

ボクにはあまり時間はありま
せんが、彼の後ろ姿を見なが
ら、彼が行こうとした先を凝視
して、力一杯生き、障害の有無
に関係なく、「人として生きら
れる世界」を創造する道を歩
うと思っています。
牧口…「見えない文化」につ
いては、もっと話したいけど、
時間がないなあ。残念です。

最後に「人間解放の目的」を示し、
水路に多くの仲間を招き入れ、
つなぎ合わせた楠敏雄さん。ボ
クは、「楠さんの遺志を受け継
ぐ」というようなことは言うま
いと思っています。
ボクにはあまり時間はありま
せんが、彼の後ろ姿を見なが
ら、彼が行こうとした先を凝視
して、力一杯生き、障害の有無
に関係なく、「人として生きら
れる世界」を創造する道を歩
うと思っています。

最後に「人間解放の目的」を示し、
水路に多くの仲間を招き入れ、
つなぎ合わせた楠敏雄さん。ボ
クは、「楠さんの遺志を受け継
ぐ」というようなことは言うま
いと思っています。
ボクにはあまり時間はありま
せんが、彼の後ろ姿を見なが
ら、彼が行こうとした先を凝視
して、力一杯生き、障害の有無
に関係なく、「人として生きら
れる世界」を創造する道を歩
うと思っています。
牧口…最後に「ロマンチスト」
で締めくくってもらえたのは、
うれしいなあ。ぎっしり満員の
みなさん、ありがとうございま
した。